

広報

おやす

2019

10

No.177

一瞬に懸けるその思いを、今
～えひめYOSAKOI祭り2019～

NEXT きらめき★

後藤 夏凜 さん (大洲南中学校 3年)

第57回四国中学校総合体育大会陸上競技

女子200m 1位・女子3年100m 2位

第46回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子200m 出場



大洲南中学校3年の後藤夏凜さんは、8月3日から鳴門市で行われた四国中学校総合体育大会において、200m 1位、100m 2位の成績を収めました。また、中学校通信陸上大会で女子200mの標準記録を突破したことにより、8月21日から大阪市で行われた全日本中学校陸上競技選手権大会にも出場しました。

全日本中学校陸上大会の感想を尋ねると「今までの大会に比べて周りのレベルが一段と高く、大きな差を感じました。大会の雰囲気にも飲み込まれてしまい、緊張して記録も伸びませんでした」と振り返りました。

後藤さんは、小学5年生から八幡浜のクラブで陸上を始めました。「私には双子の姉がいて、ずっと一緒に陸上をしています。身近にライバルがいたからこそ、ここまで陸上を続けられたと思います」と話しました。

今後の目標を聞くと、「全国大会で見つけた欠点を改善し、10月の大会では、自己記録を出して、笑顔で終わりたいです」と力強く話しました。

10月の納税など 納期限は10月31日(木)です。

税 別	10月	11月	12月	1月
市 県 民 税	3期			4期
固 定 資 産 税			3期	
軽 自 動 車 税				
国 民 健 康 保 険 税	4期	5期	6期	7期

市税などの納付は、便利で安心な「口座振替」を。今年度から市県民税と固定資産税が4期納付になります。

現在の大洲

	人の動き(先月比)	交通事故(昨年同期)
人 口	42,860人 (- 12)	件 数 43件(57件)
男	20,472人 (- 5)	死 者 0人(0人)
女	22,388人 (- 7)	負 傷 者 48人(78人)
世帯数	19,879世帯(+ 11)	

(2019年8月末現在)

CONTENTS 目次

- 2 ページ～ NEXTきらめき・今月の表紙
- 3 ページ (特集)異文化に触れ、自分を磨く
- 8 ページ～ シリーズ
- 12ページ～ おおずニュース
- 15ページ～ おしらせピックアップ
- 22ページ～ 情報ひろば
- 24ページ 集まれ0級若モン
- 25ページ～ 図書館・保健センター・各種相談ガイド
- 28ページ がんばるひと
(肱北公民館 川柳教室)

今月の表紙



8月18日(日)、2年ぶりの開催となった「えひめYOSAKOI祭り2019」を取材しました。県内外から35チームが参加し、約1,100人の踊り子が市内6会場で、華麗な踊りを披露していました。詳細は、12ページに掲載しています。

(特集) 異文化に触れ、自分を磨く

～大洲市中学生海外派遣事業～



写真上段左から 日野さん 村上さん 山中さん 西隅さん
 中段左から 菊池先生 上野さん 樽井さん 藤尾さん 鳴滝さん 萩原さん 櫻本さん 畦田先生
 下段左から 川崎さん 黒田さん 小泉さん 清水さん 和氣さん

令和元年度 大洲市中学生海外派遣日程

8月3日(土)	出発式、松山空港から関西国際空港を 経由しケアンズへ出発
8月4日(日)	ケアンズ着、ケアンズ市内観光、 各ホームステイ先へ
8月5日(月) ↓ 8月9日(金)	▽英語学習 (午前×5日間) ▽交流授業 ▽文化交流 ▽生徒間交流 ▽ホストファミリーとの交流 ▽さよならパーティ
8月10日(土)	ホストファミリーとお別れ、 ケアンズウオークラリー
8月11日(日)	ケアンズから関西国際空港へ、 到着後、空港内のホテルに宿泊
8月12日(月)	大洲までバスにて移動、帰国報告会

大洲市では、(公財) 柘山教育振興会の協力を
 得て、大洲市中学生海外派遣事業を毎年実施して
 います。この事業は、異国の文化、歴史、経済、
 生活習慣および国民性の違いを肌で感受し、国際
 化時代にふさわしい人材を育成することを目的
 としています。

今年度は、10校15人の中学生が、8月3日(土)
 から12日(月)までの日程で、オーストラリアのケアン
 ズに滞在しました。生徒は、現地の小学校に通っ
 て英語の授業を受けたり、ホストファミリーの家
 庭でホームステイをしたりするなど、さまざまな
 交流を行いました。また、ケアンズウオークラリ
 ーでは、生徒が班別に分かれてケアンズ市内を探
 険し、ケアンズに関する問題に挑みました。

今月号では、派遣事業に参加したみなさんの感
 想を紹介します。

今回の海外派遣では、英語でのコミュニケーションやオーストラリアの文化などを実際に体験することができました。

印象に残っていることは、現地の小学校に通ったことです。バディとの交流や先生の授業は、とても楽しかったです。生徒は多種多様で、たくさんの文化を肌で感じることができました。先生には「Good girl」とほめてもらい、英語の楽しさを教わりました。バディと過ごす中で、「日本に行ってみよう」と言ってくれたことがとてもうれしかったです。

最初は不安と緊張で上手に英語を話すことができませんでしたが、現地のみなさんと交流を深めるにつれて英語が楽しくなり、コミュニケーションがスムーズにとれました。このような素晴らしい経験をさせていただいたことに感謝し、これからの将来に生かすことができるように頑張りたいです。



大洲南中学校
清水 穂乃 さん



大洲南中学校
黒田 萌衣 さん

私は、初の海外と、ホームステイ先での生活がとても不安でした。しかし、オーストラリアに着くと、不安な気持ちは吹き飛びました。ホームステイ先の家族とも、最初は会話がかたくなで、自分の気持ちを伝えることができませんでしたが、知っている英単語を使って会話するようにしました。また、現地の学校の先生が話していた「Don't be shy」という言葉のおかげでホームステイ先の家族や、現地の学校のバディとの会話が楽しくなりました。現地では、オーストラリアの文化にも触れることができ、すごく良い体験ができました。オーストラリアの文化をこれからも大切にしたいです。

私は、この経験を将来に生かすことができるように頑張ります。また、このような貴重な体験をさせてくれた家族に感謝の気持ちをもって、過ごしていきたいです。

私は、この海外派遣事業を通して、さまざまな経験をすることができました。

現地の学校では、オーストラリアの文化や歴史を学び、生徒と触れ合いました。生徒とコミュニケーションをとることで自分自身の英語力を磨くことができました。また、どのようにしたら相手に伝わるかなどを考えながらコミュニケーションをとることができました。

ホームステイでは、温かく迎えていただき、楽しい毎日を送ることができました。いろいろな場所に連れて行っていただき、現地の人とたくさん交流したり、オーストラリアならではの体験をしたりすることができました。

海外派遣事業で学んだこと、経験したことを将来に生かしていきたいです。そして、英語力、コミュニケーション力をもっと磨き、人との関わりを大切にしていきたいです。



大洲南中学校
川崎 愛海 さん



大洲北中学校
上野 留果 さん

私は今回の海外派遣事業で、たくさんの「初めて」を体験することができました。英語しか通じないという不慣れな状況の中で、多くの人と交流し、大きく成長できたと思っています。

現地の学校では、日本の学校との違いを目で見て、体で感じてきました。宿泊したホームステイ先では、ホストファミリーと一緒に映画を観たり、買い物に行ったりして、とても充実した時間を過ごすことができました。英語を理解できなかったり、自分の伝えたいことが伝わらなかったりと、うまくいかないことも多くありましたが、その中で伝えようとしていくうちに、少しは英語力もコミュニケーション力も高まったと感じています。

この貴重な経験が、将来につながるように努力します。このようなチャンスを与えてくださったみなさんには、本当に感謝しています。

私にとってオーストラリアで過ごした日々は、見るもの、聞くものすべてが新しく、刺激的な毎日でした。

最初は、不安や緊張から上手に会話をするのができませんでしたが、ホームステイ先のファミリーやスクールのバディは、私のつたない英語を一生懸命理解しようとしてくれました。スクールでグレンダ先生が話した「Don't be shy」という言葉を念頭に置き積極的に話しかけ、楽しく過ごすことができました。

この研修を通して、異国の文化を直接肌で感じるとともに、日本の良さを再認識することができました。グローバル化が進む中で、より多くの外国人と交流し、自分の視野を広げていきたいです。この経験を自分の将来につなげられるよう、これからも外国語学習に一生懸命取り組んでいきます。貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。



大洲北中学校
樽井 祐奈 さん



大洲北中学校
げん たらう
山中元太郎 さん

僕は、オーストラリアに行くことが決まり、うれしかった反面、不安もありました。しかし、今ではまた行きたいと思うくらい、とても満足しています。

ホームステイでは、ホストマザーとたくさん話すことができました。分からない英語も多くありましたが、ジェスチャーや簡単な単語で教えていただきました。最後の日には、ホストマザーと3時間も話したのは、自分でもびっくりしました。

学校では、サッカーを通して、短い期間でたくさんの友達ことができました。バディと校内でフィールドワークをしたのは、とても面白かったです。

オーストラリアの人たちは社交的で、町でも気軽に話しかけることができました。この経験は、僕の自信につながったと思います。将来は、英語を使う職業に就きたいと考えています。素晴らしい経験をありがとうございました。

日本を離れて、英語での生活は戸惑いもありましたが、想像以上に素晴らしく有意義な毎日でした。

現地の学校では、先住民アボリジニの歴史や伝統文化などを学び、フレンドリーで積極的なバディたちとサッカーをして遊んだことが印象に残っています。ホストファミリーもとても温かく、教会に連れて行ってくれたり、ショッピングをして一緒に夕飯を作ったり、ホストファミリー自慢のスポーツカーでドライブをしたことなど、すべてが大切な思い出です。また、大洲の良さも英語で伝えることもでき、うれしかったです。

最終日のウォークラリーでは、英語力を試す良い体験もできました。言葉は違っても、思いやりや優しさは同じだと感じました。今後は現地で学んだ「Brave」の気持ちを生かせる行動をとりたいです。本当にありがとうございました。



大洲北中学校
ゆうと
西隅 勇翔 さん



平野中学校
りきや
村上 力也 さん

今回の海外派遣事業を通して、自分の視野が広がりました。日本とは違う文化を、ホームステイや現地の学校などで学ぶことができました。学校での過ごし方も、日本とはまったく違い、驚きました。

異なる生活に慣れることは大変でしたが、とても良い体験となり、現地での生活や英語学習を通して、英語力を身につけることができました。初めて学校に行った日は、遠慮してしまい、積極的に英語で会話できませんでした。しかし、英語の先生に「Don't be shy」と何回も言われ、遠慮することなく、積極的に会話できるようになりました。

日本では味わえないような、貴重な体験ができたことで、とても自分のためになり、成長することができました。この事業に関わっていただいた多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、これからの生活に生かしていきたいです。

私は英語が好きで、自分の英語力を試したいと思い、海外派遣に応募しました。実際に現地の人と会話してみると、うまく聞き取れなかったり、言いたいことが伝わらなかったりということがほとんどで、自分の英語力の未熟さを感じました。一方で、さまざまな人との会話や現地の学校での活動を通して、英語を話すことの楽しさを感じることができました。

また、現地の方のフレンドリーさにも驚きました。学校の廊下で、すれ違っただけで手を振ってくれたり、日本語で「こんにちは」と言ってくれたりしました。ホストファミリーには家族のように接していただき、充実したホームステイを送ることができました。

多くの人の支えで、この10日間で英語を話すことの楽しさを感じ、英語が大好きになりました。もっと英語を勉強し、自分の将来に生かしていきたいです。



新谷中学校
ちか
萩原 千佳 さん



肱東中学校
まゆ
鳴滝 茉優 さん

私は英語が苦手です。しかし、今回海外派遣に参加したことで、英語を今まで以上に身近に感じることができました。

ケアンズに着いた時は、英語での会話がうまくできず、とても不安でした。しかし、ホストファミリーやスクールバディが、私の話を理解しようとしているのが分かり、話が伝わった時の喜びは格別でした。伝え合ううれしさを味わえた経験により、のびのびと活動ができました。同じ家にホームステイした中国の子たちとも仲良くなることができました。5日間という短い期間でしたが、多くの人に親切にいただき感謝の気持ちでいっぱいになりました。お別れの時は本当につらくて、号泣してしまいました。

私の海外派遣は、とても人に恵まれていたと思います。これから英語の勉強に励み、将来、ホームステイ先に行き、私の英語で感謝を伝えたいと思います。

オーストラリアに到着してからは、すべてが初めてのことで緊張しました。しかし、いつも優しく助けてくださるケアンズの人の温かさに触れ、勇気をいただきました。それで、失敗を恐れず一生懸命楽しんで活動できました。

特に、ホストファミリーと一緒に過ごす時間が、とても充実していました。ラグビーを観て3人ではしゃいだり、食事をしながらお話をしたりして、とても楽しかったです。英語がうまく話せなくても、しっかりコミュニケーションをとることができました。それができたことは、私にとって自信になりました。

言語も生活環境も文化も異なる人と現地で触れ合うことで、お互いの文化を理解することや、自分のことを伝えようとする大切さなどを感じました。この経験を糧に、これからさまざまなことに積極的にチャレンジしていきます。



大洲東中学校
かほ
小泉 夏帆 さん



長浜中学校
てんか
櫻本 天花 さん

私は、今回の海外派遣事業に参加して、さまざまな人との出会いから多くのことを学ぶことができました。

その一つは、コミュニケーションを自分からとることです。初めは英語を使ってうまく話せるかどうか心配で、消極的になっていました。しかし、学校やホストファミリーのみなさんが積極的に話しかけてくださり、安心して少しずつ自分から行動し、自分からコミュニケーションをとれるようになりました。

また、先住民のアボリジニの文化に触れたり、ホームステイを通してオーストラリアの習慣を体験したりすることで、オーストラリア特有の文化について学ぶことができました。

今回の研修を通して、私の一番の成長は積極性です。これからも、「まずはやってみる」という気持ちを忘れずに、いろいろなことに挑戦したいと思います。

8月3日から海外派遣でオーストラリアに行きました。日本語が通じない場所に行くのは、最初はとても不安でした。

私が最も印象に残っているのは、ホームステイです。初めて会った家族と話すのは緊張しました。最初は話しかけたり会話に入ったりすることができず、戸惑うことも多くありました。しかし、ホストファミリーのみなさんが優しく話しかけてくれて、少しずつ慣れることができました。生活の中では、日本語ならすぐに言えるようなことも、英語となるととても難しく感じました。どんなときでも自分が伝えたいことを伝えようと努力し、コミュニケーションをとることは大切だと実感しました。

海外派遣を通して、もっと英語を頑張ろうと何度も感じました。この経験を生かして英語力の向上を目指していきたいと思います。



脇川中学校
ほのか
和氣帆乃加 さん



河辺中学校
こうせい
日野 洸誠 さん

オーストラリアでは、本当に英語のみの生活でした。ホストファミリーやスクールバディが、分かりやく簡単な表現で話してくれたり、ゆっくり話してくれたりしたおかげで、聞き取ることはできました。大変だったのは、自分の言いたいことを伝えることでした。話すたびに何度も聞き返され、正直心が折れそうになりました。しかし、相手も私の言葉を理解しようとする様子が伝わったので、諦めずに頑張りました。

今回、英語でのコミュニケーションやオーストラリアの文化について学ぶ良い経験になりました。一緒に習字を楽しみ、文化の交流もできました。この経験を通して、自分の言葉で感情を乗せて話すことが大切だと思いました。今回学んだ英語でのコミュニケーションや積極的に挑戦する心を生かし、活動の幅を広げ、人として大きく成長したいと思います。

私のバディだったユリナは、私が英語を聞き取れなかったら、紙に書いたり、分かりやすい英文に言い換えたりしてくれました。一緒にランチを食べたり遊んだりしながら、たくさん話ができました。また、3日目がちょうどユリナの誕生日で、手作りのカップケーキをくれました。他にもたくさんの小学生が話しかけてくれて、3日目には、かなり会話が续くようになったので良かったです。

ホストマザーは学校までの送迎と、おいしい食事を作ってくれました。最初はカルチャーショックでつらかったけれど、慣れるにつれて一緒にいる時間が増えました。毎日犬の散歩や、共通の趣味の話ができて楽しかったです。

この事業に参加して、たくさんの刺激を受け、もっと英語が好きになりました。さらに英語を勉強して、将来は大洲市に貢献できる人になりたいと思います。



済美平成中等教育学校
みなみ
藤尾 美波 さん



団長 平野中学校
としのこ
校長 菊池 敏彦

8月3日から12日までの10日間、オーストラリアのケアンズで海外派遣研修が行われ、大洲市在住の中学生15人が参加しました。連日猛暑の大洲から出発しましたが、ケアンズ到着時は、冬の乾季では珍しく雨模様で寒いくらいでした。夜明け前からの市内観光の後に、初日からホストファミリーに迎えられるなど、慌ただしくスタートしました。

例年と異なり、次の日から早速ウオーリーステイトスクールで5日間の学習が始まりました。半数近くの児童がアボリジニをルーツとしていて、さまざまな国や民族の文化が融合している学校ならではの学習環境に、私自身も日本人として、それを体験できることに喜びを感じました。日本語の授業も週に1回あり、校内を歩く

至る所から日本語のあいさつをしてくれ、親しみを感じました。

毎日2時間の英語の授業の後、児童の授業に参加して交流を深め、英語でのコミュニケーション能力を高めていくことができました。ちょうど、アボリジニやトレス海峡諸島民の歴史や文化・功績をたたえる国家的イベントのナイドックの週間で、関連した授業で作品を作ったり、校内でコンサートが開かれたりするなど、貴重な体験もしました。

最初は「もっと積極的に」とか、「Brave」の歌のように失敗を恐れず勇敢に、と指導を受けていましたが、日が経つにつれ積極的にコミュニケーションをとることができるようになり、目覚ましい成長を感じました。

この研修を通して学んだことは、派遣生にとって素晴らしい財産になったと思います。今後の活躍と、大洲の将来にいろいろな形で貢献してくれることを期待しています。

オーストラリアには個人的に縁があって、大学時代に約1カ月間、ブリスベンでホームステイをしながらクイーンズランド大学へ通いました。教員になってからは、REXプログラムで1年半ほどゴールドコーストの地元の公立校3校で働いた経験があります。

ケアンズ市ですが、多文化社会らしく、町へ繰り出すと日本を含め、さまざまな国の伝統的な料理を食べることができます。また、街中の看板に目を向けると、シアター センター theatreやcentreなど英国文化がしっかり根付いていると感じさせるつづりをよく見かけました。

生徒たちは、地元の小学校で午前中にオールイングリッシュで英語を学び、午後からは小学生との交流授業に参加しました。バディもさることながら、私たちの世話役を担当していただいた先生が非常に熱心で、緻密にカリキュラムを作っていたのおかげで、充実した5日間を過ごすことができました。

グレンダ女史のすべて英語で行われる授業には、生

徒たちは当初戸惑っていましたが、3日目ぐらいから度胸がついてきたのか、さまざまな場面で英語を使ってコミュニケーションを図る姿が見え、成長の跡が伺えました。「沈黙は金なり」はグローバル社会では通用しません。英語は「度胸」、間違いを恐れず、とにかく発信することが大切です。「英語をマスターしたいなら、常に勇敢であれ」というグレンダ女史の言葉が今でも忘れられません。

生徒たちはこの派遣事業で、言語習得の難しさや楽しさ、日本と豪国の文化の違いなど、さまざまなことを感じているはずで、肌で感じた経験を糧として、将来、グローバル社会で活躍できる資質を身に付けていってほしいと思います。



引率 肱川中学校
ゆうじ
教頭 畦田 祐二

言語や生活習慣が日本と異なるホストファミリーとの触れ合いは、戸惑いと不安の連続だったことでしょうか。しかし、分からないことに直面した時、自分なりに解決策を模索しようとする姿勢が、何物にも代え難い経験になります。

8日間の海外生活を終え、大洲へ帰ってきたみなさんは、とてもたくましく見えました。今回の体験を通して、派遣生のみなさんが世界に羽ばたく人材となることを願っています。



2019年10月1日、消費税・地方消費税の税率は10%※へ。

※10%のうち2.2%は地方消費税です。



なぜ、税率が上がるんですか？

社会保障制度を次世代に引き継ぎ、みんなが安心できる社会にするため

日本では高齢化が進み、社会保障の費用は増え続けています。みんなが安心できる社会にするためには、安定した財源を確保し、社会保障制度を次世代に引き継ぐとともに、全世代型へ転換していく必要があります。そのためには10%への税率の引上げが必要です。



引上げ分は何に使われるのですか？

すべての世代を対象とする社会保障のために

引上げ分は、消費税・地方消費税ともに、全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われます。例えば①待機児童の解消、②3歳から5歳までの幼児教育・保育の無償化、③真に支援が必要な学生の高等教育(大学など)の無償化、④介護職員の処遇改善、⑤所得の低い高齢者の介護保険料の軽減、⑥所得の低い年金受給者への給付金の支給などです。



家計や景気への影響は大丈夫ですか？

家計や景気、両方の視点から対策を実施します

税率引上げに伴う家計への負担を減らすため、飲食料品(お酒・外食を除く)と新聞(定期購読契約、週2回以上発行)に係る税率を8%に据え置きます(軽減税率制度)。

このほか、家計や景気への影響を緩和するための各種対策を実施します。



プレミアム付商品券



自動車や住宅の購入等支援



キャッシュレス決済でのポイント還元

知っていますか、地方消費税

一般に「消費税」と言うのは、消費税(国税)と地方消費税(地方税)を合計したものです。地方消費税収は、地方自治体の貴重な財源として、住民の皆様の身近な行政に生かされています。

政府広報 消費税

検索



消費税率改定に伴う

公共料金の値上げ

消費税率の改定に伴い、値上げされる主な公共料金は、次のとおりです。

- ▽市指定のごみ袋・粗大ごみ処理シールの料金(下表)や、環境センター・不燃物埋立地における廃棄物の処分手数料など
- ▽上下水道・工業用水道・農業集落排水施設の使用料など
- (9ページにも記載)
- ▽市立大洲病院や大洲市国保診療所における診断書作成に係る手数料、個室使用料など
- ▽臥龍山荘、大洲城、大洲家族旅行村、鹿野川荘、河辺ふるさと館などの観光施設における観覧料や利用料など
- ▽総合体育館、長浜体育館などの体育施設の使用料
- ▽市民会館、図書館コミュニティホール、公民館、総合福祉センターなどの市内施設の使用料
- ▽その他、斎場使用料、道路占用料、フラワーパークおおず使用料など

市指定ごみ袋販売代金(一般廃棄物処理手数料)

区分		現行	改定後
燃やすごみ	大(45L)	400円	420円
	中(30L)	300円	310円
	小(20L)	200円	210円
燃やさないごみ	大(45L)	400円	420円
	中(30L)	300円	310円
	小(20L)	200円	210円
粗大ごみ処理シール		1,000円	1,050円

なお、「住民票・印鑑・戸籍関係証明手数料」および「税関係証明手数料」については、10月1日以降も、据え置きします。

改定される公共料金について、詳しくは担当部署までお問い合わせください。市公式ホームページをご確認ください。

大洲市関係

消費税率改定

水道料金、下水道使用料、農業集落排水施設使用料の変更について

10月1日から消費税率が10%に引き上げられることに伴い、水道料金や下水道使用料などの消費税額の表示が変更されます。

今回の変更は消費税の引き上げ分のみで、基本料金や超過料金の税抜き金額に変更はありません。

【新税率10%の適用開始日】

9月30日(月)以前から継続して水道を使用している人は、10月1日(火)以降の最初の検針による使用分まで旧税率(8%)が適用されます。

大洲市では、水道の検針を2カ月に1回、奇数月と偶数月に分けて行っています。

奇数検針地区の人は、令和2年1月請求分から、偶数検針地区の人は、令和元年12月請求分から新税率(10%)が適用されます。

【問い合わせ先】

▽上水道・簡易水道料金について
水道課 ☎243753

▽下水道・農業集落排水施設使用料について

下水道課 ☎241720

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
奇数月 検針地区		検針		検針		検針
	旧税率(8%)		旧税率(8%)		新税率(10%)	
	10月請求分	11月請求分	12月請求分	1月請求分	2月請求分	
偶数月 検針地区	検針		検針		検針	
	旧税率(8%)		新税率(10%)		新税率(10%)	
	10月請求分	11月請求分	12月請求分	1月請求分	2月請求分	

野鳥



スズメ(雀)
スズメ目 スズメ科
全長 15cm

みなさんに一番なじみのある小鳥と言えば、このスズメだと思います。鳴き声も「チュン、チュン」または「ジク、ジク」とかわいいのですが、収穫の時期には、たわわに実ったお米を集団で食べにやって来る厄介者として扱われます。しかし、子育ての時は農作物の害虫をひなに与えるので、悪者にするのにはかわいそうな気がします。

本来は日本列島にいなかったとされていて、稲作の始まりと同時に大陸から移って来たそうです。一見、普通にいるスズメも人間の生活様式の変化で生息数を減らしています。最近の住宅は、ほとんど屋根瓦を使わないので、営巣場所となる瓦の隙間がなくなり、ツバメの巣を奪ったりして、大変な思いで子育てしています。人間に近い場所で生活している生き物たちは、時代の流れに左右され、次世代に命をバトンタッチするのは、生易しいことではないように思います。

NPO法人かわうそ復活プロジェクト④

文化財



くらまさんちゅうしわかまるず
鞍馬山中牛若丸図
市指定有形文化財(絵画)
住吉神社所有

この絵馬を所有する住吉神社は、長浜町の中心部の東側にあり、江戸時代、参勤交代の際に藩主自ら参詣するなど、歴代藩主の信仰を受けた神社です。

当絵馬は、縦147cm、横265cmにもなる大きさと、大洲藩の御用絵師である若宮養徳が描いたものを、文化10(1813)年、神社氏子が海上安全を祈願して神社に奉納したものです。

板面には、平家にとらえられ鞍馬山に幽閉された牛若丸(のちの源義経)が、山に住む大天狗「鞍馬天狗」から武芸を習ったとする一場面を描いたものです。

市内に残る絵馬のうち、御用絵師の若宮養徳が描いたものは少なく、金粉が施されている当絵馬は装飾性も高いことから、歴史的、美術的に貴重な資料と言えます。

(平成16年9月9日指定)

地域医療の未来を考える

～医療の現場から～ No.4

社会医療法人北斗会 大洲中央病院

大洲中央病院は、昭和48（1973）年、医療法人北斗会の初代理事長である武内成禮しげのりさんのもと開業されました。平成15年には、（公財）日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価の審査を受け、認定病院になりました。その後、5年ごとの更新を続けていて、医療の質や施設・設備などが高い水準であると評価されています。さらに平成27年には、より公益性が高く、地域に貢献する使命を持った「社会医療法人」として再スタートを切りました。



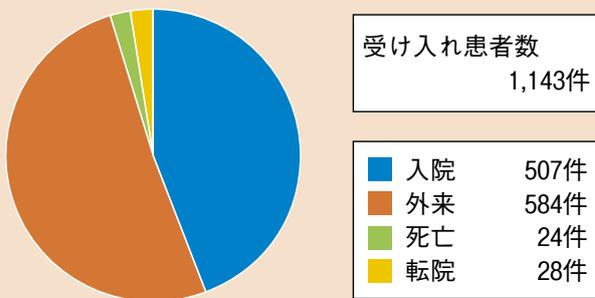
診療科目	内科・消化器科・胃腸科・循環器科・外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科・麻酔科・リハビリテーション科・放射線科・形成外科
受付時間	午前8時～11時30分
休診日	火・水曜日、祝祭日、年末年始
所在地	〒795-8507 大洲市東大洲5番地
電話番号	0893-24-4551
公式HP	http://www.oosuchuo-hsp.jp/

大洲中央病院では、土、日曜日を平常診療日とし、安心して受診できる病院として地域のみなさんに利用されています。現在の理事長・院長である大久保啓二けいじさんは、平成10年に就任しました。平成27年には大洲中央病院が「救急医療功労者厚生労働大臣表彰」を受賞するなど、長年にわたり救急医療の確保や救急医療対策の推進に尽力しています。

救急患者受け入れ体制・概要・現状

大洲中央病院は、救急告示病院として、救急患者の受け入れを行っています。大洲喜多地区内の病院で構成する二次救急の輪番制では、毎週金曜日から日曜日（日曜日は午後6時まで）の3日間を対応しています。また、土曜日の夜間帯（午後5時30分～翌朝午前8時30分）は、大洲喜多地区だけでなく八幡浜地区からの救急患者の受け入れも行っています。平成30年度の救急車による患者

平成30年度救急患者受け入れ概要



の受け入れは、1143件ありました。治療の処置状況で分けると、手術や入院などを必要としない患者は、全体の約半数を占めています。また、診療時間以外における救急車以外での受け入れ患者は、3186人でした。当院は、週末に診療を行っているため、土、日曜日には診療時間内外を問わず、多くの救急患者の受け入れが行われていますが、地域の救急医療を守るために職員一人一人が使命感を持って従事しています。



過疎化に伴う

医療の問題

大洲市では、少子高齢化・過疎化が急速に進み、一人暮らしを含む高齢者のみの世帯数が増加しています。その結果、健康や医療のことで相談できる人が身近にいない世帯が多くなっています。特に、高齢者の一人暮らしでは、受診をためらう人が多いため、重症化してから治療を行うケースが増えています。また、食事や運動など日常生活の基盤は、高齢者だけの世帯では管理や調整が難しいため、栄養の偏りや運動不足が生じてしまい、基本的な健康習慣が実践できないケースも増えています。地方部での少子高齢化・過疎化は、このように医療に関する問



大洲中央病院 理事長 院長

大久保 啓二 さん

題にも影響を与えています。

大洲中央病院には、急性期医療の終了後、在宅や施設へ移行するには不安のある患者に対して、在宅復帰に向けた医療や支援を行う地域包括ケア病棟があります。通常、一般病棟で症状が安定すると、退院していただき在宅での療養をお願いいたします。しかし、経過観察がもう少し必要な人や、在宅復帰に向けてリハビリが必要な人などには、地域包括ケア病棟へ転棟していただき、安心して退院できるように支援しています。医師や看護師が、ケアマネージャーや訪問スタッフなどと連携することで、医療体制に一連の流れを作り、病院からスムーズに自宅へと戻れるようにしています。救急医療の現場は、とても厳しい状況になっています。特に夜間は、少ないスタッフで対応するため、施すことができる治療に限界があります。市民のみなさんには、できる限り通常の診療時間に来ていただき、適切な受診をお願いします。何か不安なことがあれば、かかりつけ医に相談して、早めの受診をお願いします。

迅速な治療が

行われるように



大洲中央病院 外来看護師長

瀧本 美保 さん

も、院内トリアージを導入し、患者の重症度、緊急度に応じて迅速な診断や治療が行われるようにしています。

特に、救急搬送事例では、救急隊員からの情報を基に、予測される処置や検査に対応できるように準備し、医師の早期治療につなげられるよう努めています。また、高度な専門的治療が必要と判断された場合は、専門病院との連携を取り、少しでも早く治療が行われるように準備を整えるのも私たちの役割です。

大洲中央病院は、開院以来、大洲喜多地区の救急医療に携わってきました。しかし、大洲喜多地区の医師不足は深刻な状況であり、6月から救急医療体制が一部変更されました。ただ、脳神経外科については、今まで通り365日24時間体制で救急に対応していますので、夜間でも緊急手術ができるような体制をとっています。

救急を受診するみなさんは、体調を崩す時間や場所、年齢や症状もさまざまです。対応する看護師は、生命の危険につながる兆候や異常がないかを常に考えなければなりません。当院で

このように救急の現場では、迅速な判断と対応が求められます。緊急性の高い疾患については、事例検討会で対応の評価を行い、改善が必要な事例については、救急看護認定看護師とともに振り返るなど対応の精度が上がるよう努力しています。当院では、今後も地域医療の在り方について考えるとともに、市民のみなさんの健康維持に少しでもお役に立てるよう、病気や健康に関する内容で、講座を開催しています。機会がありましたら、ぜひご参加ください。

2年ぶりの開催 市内各地で夏祭り

大洲の夜空を彩る花火大会が、8月上旬から中旬にかけて市内各地で行われました。

大洲地域では、「大洲川まつり」が8月3日(土)、4日(日)に開催され、多数の出店が並び、多くの来場者でにぎわいました。また、長浜地域では、「ながはま赤橋夏まつり」が3日(土)、長浜港湾緑地などで開催され、フラダンスの披露やミニコンサートなどが行われました。肱川地域では、「鹿野川夏まつり」が11日(日)、肱川支所前通りで開催され、復興への思いが込められた3500発の花火が打ち上げられました。



復活の喜び 鳴子に込めて

えひめYOSAKOI祭り2019が、8月18日(日)に緑地公園を中心に開催されました。昨年は、15周年記念大会の開催を予定していましたが、豪雨災害により中止となりました。「復活」と題し開催された今年の祭りには、県内外から35チーム約1,100人の踊り子が参加し、熱い踊りを披露しました。

開会式では、えひめYOSAKOI祭り振興会の久保田和子^{かずこ}会長が「よさこい祭りが復活できた喜びをみなさんと分かち合いたい。今日は、よさこいを通して大洲の町をみんなで元気にしましょう」とあいさつしました。

今年の祭りは、復興イベントとして大洲の町を元気にするため、演舞の審査は行われませんでした。参加したチームは、それぞれ特色を生かした演舞を披露し、訪れた観客を魅了していました。



高齢者叙勲



旭
日
単
光
章

田中 五月^{さつき}さん
(河辺町川崎)
元大洲市議会議員

田中さんは、長年にわたり地方自治業務にご尽力されたご功績により、このたび「旭日単光章」を受章されました。

大洲の秋の風物詩 ～いもたき初煮会～



大洲のいもたきシーズン開幕となる秋の風物詩「いもたき初煮会」が8月30日(金)、如法寺河原で開催されました。

今年は、降雨の予報のため、ステージイベントなどは中止になりましたが、恒例の1,000人分のいもたきの無料配布は実施されました。会場に集まった多くのみなさんは、300年の歴史を誇る大洲のいもたきを堪能していました。いもたきの期間は、10月中旬まで予定されています。

鉄砲隊 4 隊 大洲城に集結

大洲城天守復元15周年・大洲藩鉄砲隊結成5周年記念イベントが、9月1日(日)、大洲城本丸で開催されました。イベントには、大洲藩鉄砲隊に加え、丸亀城鉄砲隊、豊後大友宗麟^{そうりん}鉄砲隊、土佐長宗我部^{ちよぼうそが}鉄砲隊が集結し、それぞれ演武を披露しました。

隊員が空砲を撃つと、会場には大きな音が鳴り響き、来場者からは歓声が上がっていました。また、女性隊員だけで結成された「大洲藩鉄砲隊いろは組」のお披露目会も行われ、記念撮影が行われるなどにぎわいを見せていました。



コーヒーで世界とつながる

青年海外協力隊^{えいり}として、中米ホンジュラスで活動していた今井英里さんが、ホンジュラスコーヒー専門店を開店しました。そのオープニングセレモニーが、8月10日(土)に行われ、駐日ホンジュラス大使であるエクトル・アレンハドロ・パルマ・セルナさんら、関係者50人が参加しました。

パルマ大使は「日本人ボランティアによるホンジュラスでの支援にとっても感謝している。さらなる日本との強い関係を結んでいきたい」とあいさつしました。



大洲のええモン 販路開拓を目指して

令和元年度大洲ええモンセレクション認定書交付式・認定品発表会が、8月29日(木)、オズメッセ内の特設会場で開催されました。

大洲ええモンセレクション認定制度は、大洲を代表する商品として認定し、PRすることで、地域産業の活性化や、市全体のイメージアップにつながることを目的として平成24年度に開始した制度です。8年目を迎え、今年度から新たに工芸品や非食用の農林水産物の募集も行われました。7月に認定審査会を開催し、新規10品目と



更新14品目が今年度の大洲ええモンセレクション認定品として決定しました。総認定数は、24事業者の56品目となりました。

認定事業者を代表して、瀧本養蚕の瀧本亀六きらくさんが「この認定により、大洲の養蚕業の認知度の向上が期待できる。これからも、大洲を代表する商品を作り続けたい」と抱負を述べました。

また、隣の会場では、大洲市6次産業化商品発表会が行われ、事業者や団体が、開発した加工品などを紹介していました。

第22回ながはま赤橋夏まつり俳句大会

第22回ながはま赤橋夏まつり俳句大会が、8月3日(土)、大洲市長浜ふれあい会館で開催され、市内外より多数の俳句愛好者が集まりました。

入賞者は次のとおりです。(敬称略)

【大洲市長賞】

赤橋を渡るつものかたつむりの蝸牛 清水 星凜せいりん (白滝)

【愛媛新聞社賞】

熊蝉の登って来いといふ高さ 毛利 喜子のぶこ (喜多郡内子町)

【大洲市議会議長賞】

大西日青島を染め海を染め 峯岡 桂子けいこ (長浜)

【大洲市教育委員会教育長賞】

六畳ふすまの襖をはづす夏まつり 白石 美子はるこ (阿蔵)

【大洲市文化協会長浜支部長賞】

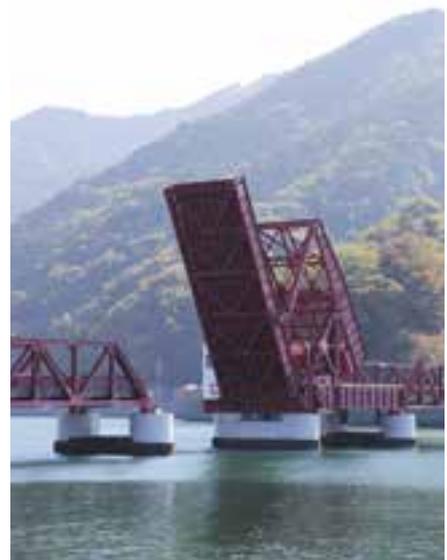
何も無き里たっぷりと青田風 宮部 富佐子ふまこ (喜多郡内子町)

【大洲市観光協会長浜支部長賞】

脱藩の名残の宿なつのれんや夏暖簾 片岡 義弘よしひろ (菅田町宇津)

【ながはま赤橋夏まつり実行委員会長賞】

百歳に王手しろがすりかけたる白緋 大島 慧子さとこ (喜多郡内子町)



大洲ええモンセレクション・大洲まるごと栗イズム商品スタンプラリー開催

大洲ええモンセレクション認定商品と、四国一の生産量を誇る栗を使ったおいしい商品を、多くのみなさんに知って、食べていただくためにスタンプラリーを次のとおり開催します。

大洲ええモンセレクション・栗イズムの認定商品を購入または注文した人に、抽選で素敵な大洲の特産品詰め合せが当たります。

【実施期間】

10月1日(火)～11月11日(月)

【応募方法】

イベント協力店で対象商品を購入または注文すると、スタンプを押してもらえます。スタンプラリー台紙にすべて押印されたら、必要事項を記入のうえ、商工産業課・大洲商工会議所・協力店舗のいずれかへ応募してください。

【応募締め切り】

11月19日(火)

※郵送の場合、締切日消印有効。

【景品・数量】

大洲産品詰め合わせ(2千円相当)

20人

【認定商品のロゴマーク】



大洲ええモン
セレクション
認定ロゴマーク



大洲まるごと栗イズム
認定ロゴマーク
※大洲産・愛媛たいき
産などの栗を使った
商品です。

【イベント協力店】

市内の製造販売店・飲食店、小売店など、のぼり旗が目印です。詳細は、配布チラシなどでご確認ください。



【問い合わせ先】

商工産業課 ☎24-1722

大洲商工会議所 ☎24-4111

第10回 大洲産業フェスタ2019

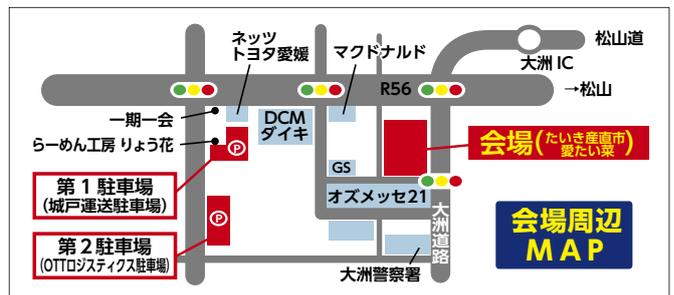
～産業のチカラで大洲を元気に～

【日時】 10月14日(月) 体育の日
午前9時～午後3時30分
【場所】 たいき産直市「愛たい菜」駐車場
大洲市東大洲1702-1
※雨天決行、荒天の場合は中止

※詳細は、市公式ホームページまたは愛媛新聞折り込みチラシ(10月13日予定)をご覧ください。



【総合司会】
やのひろみさん



展示・販売ブース

- ▽企業展示コーナー
- ▽大洲うまいモンコーナー
- ▽大洲ええモンセレクションコーナー
- ▽農林水産物直売(愛たい菜店舗内)

主催：大洲産業フェスタ実行委員会、大洲市
【問い合わせ先】 商工産業課 ☎24-1722

ステージイベント

- ▽NPO法人おおすスポーツクラブ オープニングダンス
- ▽ムッシュみの吉 大道芸
- ▽大洲ええモン抽選会
- ▽大洲のええモンPRコーナー
- ▽もちまき・菓子まき など



人気大道芸人
ムッシュみの吉

大洲八幡神社祭礼調査報告会（シンポジウム）と 特別展「大洲八幡神社祭礼とお成り」を開催します

大洲市では、平成28年度から「大洲八幡神社祭礼調査事業」を4年間実施してきました。今回の調査では、約1700点にも上る膨大な量の古文書調査や民俗調査から、八幡神社と大洲藩主との関係性、「お成り」の変遷を解明し、「お成り」が大洲藩と深い関わりを保ちながら、県内の祭礼とは異なる特徴的な祭礼行事であることを裏付けることができました。

今回、こうした調査結果を踏まえて、その成果を公開する報告会を開催します。基調講演では、祭礼行列の研究者である国立歴史民俗博物館長の久留島浩さんに講演していただきます。

大洲地方の秋の風物詩として毎年身近に見ている「お成り」の歴史的价值に触れる機会ですので、ぜひ、ご参加ください。

- 【日時】** 11月17日(日) 午後1時30分～
- 【場所】** 国立大洲青少年交流の家 2階大ホール
- 【入場料】** 無料
- 【駐車場】** 国立大洲青少年交流の家グラウンド

【基調講演】

近世城下町における祭礼行列の特色
―「行列時代」である近世社会との関わりで―



講師 久留島 浩 さん
(国立歴史民俗博物館長)

【パネルディスカッション】

▼テーマ

「大洲八幡神社のお成りを探る」
調査事業で見えてきた歴史的価値

▼司会 森 正康 さん

(元松山東雲大学教授・大洲八幡神社祭礼調査委員長)

▼コメンテーター 久留島 浩 さん

▼パネリスト
胡 光 さん (愛媛大学教授・大洲八幡神社祭礼調査委員)

・大本 敬久 さん
(愛媛県歴史文化博物館専門学芸員・大洲八幡神社祭礼調査委員)

・高嶋 賢二 さん
(伊方町町見郷土館長・大洲八幡神社祭礼調査委員)

・常磐井 守道 さん
(八幡神社欄宜)

また、この調査報告会に併せて、「お成り」や八幡神社祭礼について紹介する特別展を大洲市立博物館で開催します。

ぜひ、大洲を代表する「お成り」の歴史について、触れてみてはいかがでしょうか。

【期間】

10月12日(土)～12月22日(日)

【時間】 午前9時～午後5時

【会場】

大洲市立博物館4階展示室

【入館料】 無料

【休館日】 月曜日

※月曜日が祝日の場合は、火曜日
が休館日になります。



【問い合わせ先】

大洲市立博物館 ☎24 4107
文化スポーツ課 ☎57 9993

加洲与理雄 画展

加洲与理雄さん(大洲市在住)の個展を次のとおり開催します。

加洲さんは、美術教師として、大洲市・喜多郡・愛南町の小中学校に勤務し、内子中学校長を最後に定年退職しました。現在は、「愛媛県美術会理事」、「愛媛新聞社カルチャースクール講師」などを務め、油絵教室での指導、版画絵はがきコンテストの審査など、美術の振興に尽力しています。

作品のテーマは「懐かしさ」です。油絵を中心に水彩画を含め約120点を展示します。入場無料ですので、ぜひお越しください。

【展示期間】

9月14日(土)～11月18日(月)

【定休日】 毎週火曜日

※祝日の場合、翌平日が休館

【開館時間】 午前9時～午後5時

※入館は午後4時30分まで

【場所】

風の博物館1階 企画展示室

【問い合わせ先】

大洲市立肱川風の博物館・歌麿館
☎34 2181
<http://www.kazehakujp>

科学体験フェスティバル開催



科学実験、工作、生物観察などを直接体験し、自然の不思議さや科学のおもしろさを実感することで、子どもの科学技術や生物に対する興味や関心を高めていくことを目的に、第23回科学体験フェスティバルin大洲を開催します。

科学的な体験ができるコーナーや、工作などを行う楽しいブース出展で会場を盛り上げます。

また、国立大洲青少年交流の家フェスティバルや、サブ会場の長高水族館での生物ふれあい体験も同時開催します。

みなさんのご来場をお待ちしています。

【開催日】 10月19日(土)

【メイン会場】

【場所】

国立大洲青少年交流の家 体育館

【時間】

午前10時～午後3時30分

※入場は午後3時まで

【駐車場】

青少年交流の家グラウンド

【サブ会場】

【場所】

長高水族館 (県立長浜高等学校)

【時間】 午前11時～午後3時

【駐車場】 長浜高等学校

※大洲～長浜間のバス送迎はありません。



【問い合わせ先】

中央公民館 ☎9994

河辺ふれあいフェスタ2019

河辺ふれあいフェスタ2019を開催します。ご家族おそろいで、ぜひご来場ください。

【日時】 10月20日(日) 午前10時～午後3時

【場所】 河辺ふるさとの宿および周辺施設

【内容】 河辺幼小中学校および文化協会河辺支部の発表作品展示、もちまち、お菓子まきのほかに「お楽しみ抽選会」を行います。また、地元各種団体によるバザーもあります。今年は、ゲストとして「シャイニーズ」および「肱ガラBARIバンド」の出演があります。



【問い合わせ先】 河辺支所 ☎39-2111

大洲市「健康づくり講演会」を開催

大洲市保健センターでは、国立がん研究センターの津金昌一郎先生を講師にお迎えし、市民のみなさんの健康寿命の延伸をテーマに「健康づくり講演会」を開催します。

たばこを吸う人も吸わない人も、この機会にご自身の健康づくりを考えてみませんか。入場無料です。みなさんのご来場をお待ちしています。

【日時】 10月6日(日)

▽開場：午後1時 ▽開会：午後1時30分

【場所】

大洲市総合福祉センター 4階 多目的ホール

【演題】 「がんを予防し健康寿命を延ばそう！」～たばこを吸うこと・吸わされることが健康に及ぼす影響～

【講師】 津金 昌一郎 先生
(国立がん研究センター
社会と健康研究センター長)



【問い合わせ先】

大洲市保健センター ☎23-0310

サイクリングイベント
「ツール・ド・ひじかわ2019」開催

交流人口の拡大と地域の活性化を図ることを目的に、サイクリングイベント「ツール・ド・ひじかわ2019」を開催します。

五郎「畑の前河川敷広場」をメイン会場とし、市内一円を走行するコースとなります。

交通ルールを遵守した大会運営を行いますので、参加者の走行へ

のご協力をお願いいたします。また、沿道からのご声援もよろしくお願ひします。

【問い合わせ先】

復興支援課内
大洲市サイクリング協会事務局
☎ 99989



第11回大洲市駅伝大会（長浜～大洲間）
紅葉で彩られる肱川で、タスキを繋いでみませんか

第11回大洲市駅伝大会（長浜～大洲間）を次のとおり開催します。

コースは、長浜をスタートとし、肱川に沿って上流へと走り、大洲市民会館にゴールします。みなさんのご参加をお待ちしています。

また、市内外から多数のチームが出場しますので、大会への協力や沿道から選手への大きな声援をお願いします。



【開催日時】 11月24日(日) 午前9時30分～ ※小雨決行

【開催場所】 ※変更の可能性有

▽コース 長浜～大洲間
 ▽開会式 長浜スポーツセンター
 ▽スタート 長浜晴海ふれあいパーク、養護老人ホーム「さくら苑」前

▽ゴール 大洲市民会館
 ▽閉会式 大洲市民会館大ホール

【部 門】 ※変更の可能性有

▽一般1部・2部 ▽一般女子
 ▽高校生男子・女子 ▽中学生男子・女子
 ※詳細や申込書などについては、市公式ホームページをご確認ください。

【問い合わせ先】

〒795-8601 大洲市大洲690番地の1
 大洲市教育委員会文化スポーツ課内
 大洲市スポーツ協会事務局

☎24-1734 FAX23-5760

（一財）自治総合センター 宝くじ助成事業 地域づくり活動を支援します

地域活動を実践する団体が、令和元年度宝くじ助成により事業を行いました。

宝くじ助成事業とは

コミュニティ活動に必要な備品の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進および活力ある地域づくりなどに対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業です。

財源には、宝くじの普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入が充てられています。



久米自治会

【祭り用具整備】

久米自治会は、年間を通して、地域住民が参加する地区行事（敬老会・納涼大会・ふるさと祭りなど）や体育行事（ソフトボール・レクバレー・運動会など）を行っています。

今回は、毎年夏に開催している「久米地区納涼大会」に使用する「やぐら」の老朽化が進行していたため、アルミやぐらを新調するとともに、同じく老朽化していた「音響機器」を新調しました。



【問い合わせ先】

復興支援課地域自治推進係

☎ 057-99989

10月から年金生活者支援給付金制度が始まります

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには、請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

【対象者】

▽老齢基礎年金を受給している人

次の要件をすべて満たしている必要があります。

- ・65歳以上である
- ・世帯員全員の市町村民税が非課税となっている
- ・年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である

▽障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人

次の要件を満たしている必要があります

- ・前年の所得額が約462万円以下である

【請求手続き】

▽平成31年4月1日以前から年金を受給している人
対象となる人には、日本年金機構から請求手続きのご案内を9月上旬から順次お送りしています。

同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に必要事項を記入し提出してください。

▽平成31年4月2日以降に年金を受給し始めた人

年金の請求手続きと併せて、年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。

※日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください。日本年金機構や厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めたりすることはありません。

【問い合わせ先】

年金生活者支援給付金専用ダイヤル

☎0570 (05) 4092 (ナビダイヤル)

榊山教育振興会 令和2年度助成事業応募要領

【公財】榊山教育振興会について

当財団は、故榊山健三氏が、郷土大洲の発展に役立ちたいという思いから、私財を投じ、関係者のご協力によって昭和56年に財団法人として設立されました。平成24年からは、公益財団法人となり、今日に至っています。

活動の内容と応募

当財団は、大洲市内の児童生徒や青少年の健全育成に寄与することを目的として、教育・文化・スポーツなど、豊かな人間性を涵養することを目的とする事業に対して助成を行っています。

助成を希望する場合は、次を参考にお問い合わせのうえ、応募してください。

【応募資格】

大洲市内の児童生徒または青少年を対象に、次に掲げる教育・文化・スポーツなどを行う教育関係機関および団体とします。

- ▽文化および芸術の振興
- ▽教育・スポーツなどの推進
- ▽児童生徒または青少年の健全育成

- ▽地域社会の健全な発展
- ▽その他公益の目的を達成するために必要な事業

【助成金額（年間）】

提出された事業計画・内容について審査し決定します。

【応募方法】

当財団所定の事業計画書など、必要書類を当財団事務局まで提出してください。

詳細は、左記までお問い合わせください。

【募集期間】

10月1日(火)～11月29日(金)
※郵送の場合は必着とします。

【審査結果の通知】

決定後、応募者宛てに通知します。令和2年3月末ごろを予定しています。

なお、諸般の事情により、助成できない場合もあります。

【提出・問い合わせ先】

〒795・8502
大洲市大洲737番地
愛媛県立大洲高等学校内
公益財団法人
榊山教育振興会 事務局
☎ 4534
FAX 4708

災害救助法による住宅の応急修理

災害救助法による「住宅の応急修理」とは、平成30年7月豪雨によって被災した住宅を修理するための制度です。災害から1年あまり経過しましたが、制度内容について再度ご案内します。本制度を活用して住宅を修理したい人は、ご確認のうえ申し込みしてください。

【対象となる人】

- 次の要件をすべて満たす人
- ▽大洲市内在住であること
- ▽り災証明で住家が「半壊」、「大規模半壊」または「全壊」となっていること
- ▽半壊の場合、自ら応急修理する資力がないこと
- ※全壊および大規模半壊の場合は、資力の制限はありません。
- ▽修理によって避難所などへの避難を要しなくなると見込まれること
- ▽応急仮設住宅（建設型・借上型）を利用していないこと
- ▽現時点で修理を行っていない人

【修理の対象】

- ▽屋根、柱、床、基礎 など
- ▽外部に面する開口部（ドア、窓）
- ▽上下水道、電気、ガスなどの配管・配線
- ▽衛生設備（便器、浴槽 など）
- ※内装（仕上材のみ）は対象外

【費用の限度額】

- 1世帯当たり584,000円以内
- ※同一住戸に2世帯以上いる場合も、1世帯とみなします。
- ※修理費は、市が業者へ直接支払います。

【必要な書類など】

- ▽り災証明書（コピー可）
- ▽住宅の応急修理申込書一式
- ※応急修理の期間は延長されていますが、制度の利用を希望する人は、お早めにご相談ください。

【受け付け・問い合わせ先】

都市整備課 ☎24-1719

高齢者が活躍できる社会を目指して

大洲市シルバー人材センター

大洲市シルバー人材センターでは、高齢者の生きがいと社会参加を目的に、庭木の剪定、お墓掃除や農作業など、さまざまなニーズにお応えしています。

▽雇用や人材派遣と異なり、センターが仕事を引き受けます。

▽ご相談、見積もりのうえ、センターが契約を結び、責任を持って仕事を遂行します。

▽収益を目的としていないため、一般的に料金が割安であり、公共的、公益的団体で安心です。

【会員に登録できる人】

60歳以上で、市内に居住し、健康で働く意欲のある人

※仕事の依頼または会員登録を希望する人は、事務局までお問い合わせください。

空き家管理知識習得講座

愛媛県生涯現役促進地域連携事業推進協議会では、高齢者を対象に、空き家管理の知識を習得できる講習会を開催します。

【日時】

10月28日(月) 午後1時～4時

【場所】

大洲市総合福祉センター
3階集会所

【内容】

空き家管理の基本的チェック方法である「目視点検」業務と、「清掃・除草・剪定」などの業務を実施するノウハウが学べます。

【定員】20人

※申込者には、受講の可否をお知らせします。

【受講料】無料

【申し込み方法】

申込用紙を記入のうえ、当協議会または大洲市シルバー人材センターまでお申し込みください。

【対象者】

大洲市シルバー人材センター会員および入会予定者、または大洲市周辺に在住の55歳以上で、空き家管理などの仕事に従事希望の人

【問い合わせ先】

大洲市シルバー人材センター事務局
☎03112

E-Mail:info@cnw.ne.jp

愛媛県生涯現役促進地域連携事業推進協議会

☎089(913)6339

FAX089(915)1421

E-Mail:info@hime-syoutaigenki.jp

みんなで治水事業の進捗状況を確認しませんか

平成30年7月豪雨を受け、現在、国土交通省と愛媛県は、「肱川緊急治水対策」を進めています。その中で、今後5年間で平成30年7月豪雨と同規模の洪水が発生しても、堤防を越水させない対策に全力で取り組んでいます。

大洲河川国道事務所と大洲土木事務所では、被災箇所、緊急的に対応した箇所、今後5年間で対策する箇所について、流域住民のみなさんと一緒に現地を周り、進捗状況などを確認していただきたいと考えています。併せて、事業の取り組みについての意見交換も予定しています。参加料は無料です。ぜひご参加ください。



【日時】10月19日(土)、20日(日)

午前8時30分～正午

【集合場所】肱川防災ステーション

【視察箇所】菅田(堤防整備)、如法寺(河道掘削)、ふれあいパーク(東大洲暫定堤防)

※バスで現地を周り、その後意見交換会の予定

【定員】各日とも40人程度

※応募者多数の場合は、先着順とします。

【参加対象者】

肱川流域住民および肱川に関心のある人

【応募方法】

参加者名(全員)、住所、電話番号、希望日、事業に関するご意見を記載し、下記までお申し込みください(電話、FAX、メールいずれも可)。

【応募締切日】10月11日(金)

【申し込み・問い合わせ先】

国土交通省四国地方整備局大洲河川国道事務所
肱川緊急治水対策推進室

☎24-5188 FAX24-5234

E-Mail:skr-oozuka40@mlit.go.jp

情報 ひろば



行政相談週間と 行政相談所開設のお知らせ

総務省では、行政相談制度を広く知っていただき、その利用を促進するため、10月7日(月)から13日(日)までの1週間で「行政相談週間」と定めています。

市では、行政相談委員が行政相談所を開設していますので、お気軽にご利用ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

【相談内容】

道路、河川、社会福祉、生活衛生、

窓口サービス など

※各地域の開設日時は、広報おおずの各種相談ガイド(27ページ)をご覧ください。

【問い合わせ先】

総務課行政係 ☎2417724

行政書士会による無料相談

愛媛県行政書士会による無料相談所を次のとおり開設します。お気軽にご相談ください。

【日時】 10月26日(土)

午前10時～午後2時

【場所】

大洲市総合福祉センター
4階小会議室

【相談内容】

- ▽相続、遺言
- ▽農地転用届出や許可申請
- ▽建設業許可申請や変更届
- ▽車庫証明申請
- ▽内容証明
- ▽空き家対策 など

【問い合わせ先】

愛媛県行政書士会

☎089(946)1443

大型ダンプなどの通行 にご注意

大洲市では、阿蔵高山残土処理場に建設工事で発生した土砂を受

け入れています。

現在、大型ダンプは、喜多小学校や大洲市総合福祉センター横を通行しています(赤線)。今後、大型ダンプの通行量は、1日に最大約150台になるため、現在の運搬経路と併せて、肱川左岸側(青線)を通行する経路を追加し、通行量を分散して交通安全の対策を図ります。

運行ルート近隣のみなさんには、ご迷惑をおかけします。ご理解いただきますようお願いいたします。



【問い合わせ先】

治水課 ☎241718

ガス器具の火災を防ごう

火災の原因として、ガス器具が毎年上位に挙がっています。特に

ガスコンロからの出火が多く、そのほとんどは使用者の不注意により火災が発生しています。

ガス器具は日常生活には欠かせないものです。正しい使用方法と維持管理について改めて考え、安全安心な暮らしを目指しましょう。



【問い合わせ先】

大洲消防署本署 ☎240119
長浜支署 ☎520119
川上支署 ☎342851

不動産に関する無料相談会

【日時】 10月1日(火)

午前10時～午後4時

【場所】

大洲市総合福祉センター
4階小会議室

【相談内容】

価格、賃料、売買、賃貸借など不動産に関すること

【相談員】 不動産鑑定士

※予約は不要です。直接、会場までお越しください。

【問い合わせ先】

(公社) 愛媛県不動産鑑定士協会
☎089(941)8827



第19回 大洲市民健康フォーラム

【テーマ】

大規模災害から命を守る
～災害時の健康維持 寝て・食べ
て・動く～

【日時】 10月12日(土) 午後2時～

【場所】 大洲市総合福祉センター

4階多目的ホール

【講師】 濱見 原 先生

(愛媛県立中央病院救命救急セン
ター長)

【参加料】 無料

【対象者】 一般市民

【問い合わせ先】

喜多医師会事務局 ☎253090

加戸病院 第17回健康セミナー

【テーマ】

静脈瘤(下肢静脈瘤)の今の治療

【講師】 大西 克幸 先生

(加戸病院非常勤医師・血管外科
医師・愛媛大学医学部元講師・

日本血管外科学会評議員・日本
脈管学会評議員・中四国血管外
科学会名誉会員)

【日時】 10月19日(土)

午後1時30分～午後3時

【場所】 加戸病院2階研修室

(喜多郡内子町内子77-1番地)

【参加料】 無料

【問い合わせ先】

特定医療法人弘友会 加戸病院

☎445500

第22回国際女性デー 記念講演会

【日時】 10月13日(日)

午前11時～午後0時30分

【会場】

大洲市総合福祉センター

4階多目的ホール

【演題】

「人がつくった人の世の不都合は
人の力で変えられる——はず!」
～命の使い道～

【講師】 小倉 くめ 先生

(昭和21年久万町生まれ。先天性
の脊椎の障がいがあり、無職、
無年金ながら「夢職」を掲げる。
季刊誌「秘めたるま」編集長)

【参加料】 無料

【問い合わせ先】

国際ソロプチミスト大洲

☎255578

十一面観世音菩薩立像 特別御開帳の開催

平清盛の娘(登貴姫)に由来す
る秘仏を、特別に御開帳します。
作家の井上靖氏がほれ、市内外か
ら多くの人を魅了しています。

【開催日】 10月19日(土)

【場所】 瑞龍寺

【内容】

▽観音様御開帳

午後1時30分～3時

▽琴演奏 午後1時30分～2時

▽漫才

午後2時30分～午後2時50分

▽お菓子渡し 午後2時50分頃～

▽写経(500円)

午後1時30分～午後2時30分

【問い合わせ先】

瑞龍寺 ☎20726

(大洲市長浜町沖浦丙2053)

「フレンドまつり」の ご案内

第22回フレンドまつりを次のと
おり開催します。小学生以下の先
着50人には、屋台で使える利用券
をプレゼントします。ぜひフレン
ドへお越しください。

【日時】 10月26日(土)

午前11時～午後3時

【場所】 老人保健施設フレンド

(大洲市東大洲39番地)

【イベント】 パウオレ・アネラ(フ
ラダンス)、和達(和太鼓)、お楽
しみ抽選会

【屋台】 カレー、おでん、たこ
焼き、ケーキ、ちらし寿司、バザ
ー、ゲーム、松山三越バザール



【問い合わせ先】

老人保健施設フレンド

☎235100

大洲長浜映画上映会& マルシェ開催

平成30年3月に完成した映画
「赤い橋のある町で」の大阪上映
会が決定しました。映画の鑑賞は
無料ですので、関西のご親戚、ご
友人など、ぜひお知らせください。

【日時】

10月26日(土) 午後0時30分～

【会場】

難波御堂筋ホール 8A会場

【内容】 舞台あいさつ、上映、
長浜特産品販売、懇親会(有料)

【問い合わせ先】

長浜町商工会 ☎20312



「電気をみなさんの生活に届ける」

(有)イカワ電業社
(東大洲80-2 ☎24-6120)
いかわ ひでき
猪川 秀樹 さん

「母と共に会社を継続させたい」と話す38歳。

私は、大学を卒業して1年後、大洲に戻り、父が経営する会社に勤め始めました。始めは、会社を継ぐつもりはなく、手伝いぐらいの気持ちでした。しかし、4年前に社長である父が亡くなり、父が築いたこの会社を存続させる責任を感じ、後継者として、会社を経営していこうと決心しました。

先代の父は、与えられた仕事は必ずやり遂げる性格であり、誰からも頼りにされる存在でした。私は、そんな父を会社の経営者として尊敬しています。

現在は、母と2人で会社を営んでいるため、請け負うことができる仕事にも限界があります。今後は、自分自身の技術の向上も図り、可能ならば社員も増やして、仕事の幅を広げて安定した経営ができるようにしたいです。



HighSchool NOW

～市内6校の高校生によるリレーエッセイ～

Vol.31 大洲高等学校

みなさん、こんにちは。大洲高等学校報道委員会委員長の長沼泰介と副委員長の上田達藤です。

今回は、大洲高校カヌー部の主将である、3年生の中川貴仁さんを紹介いたします。

大洲高校のカヌー部は、さまざまな全国大会に出場していて、四国でも屈指の強豪校です。中川さんは、

大洲高等学校カヌー部
3年

中川 貴仁 さん



8月3日から鹿児島県で開催された全国高等学校総合体育大会カヌー競技にも出場しました。

大会前に、中川さんに意気込みを聞いたところ、「今まで応援してくれた先生や家族の期待に応えられるようにしたいです。また、国体で活躍した先輩の結果を越えられるように、一漕懸命頑張ります」と力強く話してくれました。

これからも、全力で応援します。頑張れ、大洲高カヌー部。

一次回は大洲高等学校肱川分校からです。

図書館



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

開館時間
 午前9時30分～午後6時
 河辺分館のみ
 平日は午後5時まで
 土日祝日は午後1時まで

■ = 10月の休館日

※31日(木)は館内図書整理日のため休館します。

リサイクル資料を提供します

図書館では、不用となった図書や雑誌を市内の公共施設や団体、市民のみなさんに提供します。
 今年度のリサイクル実施場所および期間は次のとおりです。ぜひ、ご利用ください。

実施場所	大洲市立図書館(1階コミュニティホール)	長浜分館(閲覧室)	河辺分館(河辺公民館ロビー)
実施期間	10月26日(土)～11月3日(日) ※ただし、休館日(10月28日、31日)を除く	11月1日(金)～17日(日) ※ただし、休館日(11月4日、11日)を除く	11月1日(金)～15日(金)
図書	一般・児童 500冊	一般・児童 500冊	一般・児童 500冊
リサイクル資料 雑誌	▽一般 750冊 愛媛こまち 天然生活 ほか ▽児童 60冊 たのしい幼稚園 ジュニアエラ ほか	▽一般 65冊 タウン情報まつやま 暮しの手帖 ほか ▽児童 6冊 ニコ☆プチ	▽一般 48冊 ESSE タウン情報まつやま 趣味の園芸 文藝春秋



※肱川分館では、今年度のリサイクル資料提供は行いません。ご了承ください。
 詳しくは、資料の提供を希望する図書館へお問い合わせください。

10月のわくわくサタデー

大洲市立図書館では毎週土曜日の午後2時から、子ども向けのイベントを開催しています。

【会場】大洲市立図書館1階コミュニティホール
 ※19日のみ、2階おはなしのへや

10月5日(土) 「プラタナスの会」おはなし会
 (幼児～小学校低学年向け)

10月12日(土) 「ドリームバスケット」おはなし会
 (小学校低・中学年向け)

10月19日(土) 「おはなし玉手箱」おはなし会
 (幼児～小学校低学年向け)

※10月26日(土)のわくわくサタデーはお休みです



150万人カウントダウン

大洲市立図書館・移転開館以来、来館者数が150万人に到達しようとしています。
 10月中に達成する見込みです。

来館150万人目の人には記念品を用意しています。



おすすめ新着図書

黒い豚の毛、白い豚の毛

閻 連科著、谷川 毅訳 出版：河出書房新社

ヒラヒラと舞う雪花、冬の枯草の暖かい匂い、鉄の規律に縛られた軍隊生活、テーブルに刺さった赤い箸の十字架…。ノーベル文学賞候補と目される作家が自ら選んだ、農村と軍隊と信仰をめぐる9つの短篇を収録する。



歴史人物ケンミンバトル (児童書)

大宮 耕一文、ジュニアエラ編集部編、森 ゆきなつイラスト
 出版：朝日新聞出版

戦上手の武将、超人伝説を持つ偉人…。テーマごとに日本史上の人物2人を選出し、それぞれ47都道府県の代表として、時空を超えて対決する。時代の変遷や各時代の特徴などがわかる本。『ジュニアエラ』連載をもとに書籍化。



(本文紹介TRCマークより)

※図書館のホームページで図書の検索や予約ができます。

小児在宅当番医

6日(日)	守口小児科※	(八幡浜市)	☎0894(24)7700
13日(日)	一次救急休日・夜間診療所※	(八幡浜市)	☎0894(24)1199
14日(祝)	大洲ななほクリニック	(東若宮)	☎0893(25)7710
20日(日)	山下小児科	(西予市)	☎0894(62)6801
22日(祝)	ごとう小児科	(東大洲)	☎0893(23)0510
27日(日)	一次救急休日・夜間診療所※	(八幡浜市)	☎0894(24)1199

(診療時間：午前9時～午後5時 ※は午後6時まで) 小児在宅当番医での外科治療は対応困難のため、ケガの場合は、当日の救急病院をご利用ください。

保健センター

大洲市保健センター ☎23-0310 (大洲地域)
 長浜保健センター ☎52-3055 (長浜地域)
 肱川保健センター ☎34-2340 (肱川地域)
 河辺保健センター ☎39-2111 (河辺地域)

10月の各種検診(健診)

■妊婦関係(こんにちは赤ちゃんクラブ)

実施日	受付時間	場所	対象者および内容	持参品
21日(月)	午前9時40分～10時	大洲市保健センター	【対象者】 出産予定日が令和元年12月～令和2年3月の人 【内容】 ▽マタニティクッキング ▽栄養のバランスを考えよう ※希望する人は10月11日(金)までに申し込みください。	▽母子健康手帳 ▽エプロン ▽三角布 ▽タオル ▽筆記用具 ▽テキスト(初回参加時配布されたもの)
28日(月)	午後1時～1時20分		【対象者】 出産予定日が令和元年12月～令和2年3月の人 【内容】 ※事前予約必要 ▽お産の経過を知ろう ▽産後の手続き・制度 ▽妊婦体操	▽母子健康手帳 ▽筆記用具 ▽テキスト(初回参加時配布されたもの)

■乳幼児関係

実施日	受付時間	場所	対象者	持参品
1日(火)	午後0時45分～1時30分	大洲市保健センター	4カ月児健診 (令和元年5月生)	▽母子健康手帳 ▽アンケート ▽バスタオル
2日(水)			10カ月児育児相談(平成30年12月生)	▽母子健康手帳
8日(火)			1歳6カ月児健診(平成30年3月生)	▽アンケート
29日(火)			3歳児健診 ※ (平成28年9月生)	▽ハンドタオル

※3歳児健診を受ける際は、事前にご家庭でチャイルドノートに掲載してある、目と耳の検査をしてからお越しください。

■婦人がん検診(乳がん検診・子宮頸がん検診) ※事前に申し込みください

実施日	乳がん受付時間	場所	内容
30日(水)	午前8時30分～11時 午後1時～1時30分	大洲市保健センター	子宮頸がんの受付時間は、午後1時～1時30分 【対象者/料金】 ▽子宮頸がん検診 20歳以上の女性/1,000円 ▽乳がん検診 40歳以上の女性/1,200円 ※75歳以上の女性は無料 ※本人確認のため保険証を持参してください。

※各種がん検診の申し込み方法については「広報おおず4月号」、「2019年健康チェックカレンダー」、「市公式ホームページ」に掲載していますのでご覧ください。

※ご不明な点がございましたら、保健センターまでお問い合わせください。

10月15日(火)から高齢者インフルエンザ予防接種が始まります

対象者

65歳以上の大洲市民(接種時に大洲市に住民票のある人)
 ▽昭和30年1月1日以前に生まれた人で、接種時に65歳以上である人
 ※10月16日以降、12月31日までに65歳以上になる人は、誕生日以降に接種してください。
 ※10月1日以降に大洲市に転入した人は、各保健センターまでご連絡ください。

満足60歳以上65歳未満の人で、下記の障がいや有する人
 ▽心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活在が極度に制限される程度の障がいや有する人
 ▽ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する人
 ※主治医と相談のうえ、各保健センターで手続きをしてください(身体障害者手帳が必要)。

【接種期間】 10月15日(火)～12月31日(火)
 【接種場所】 指定医療機関
 【接種料金】 自己負担額 1,000円(一部公費負担)
 (生活保護世帯は無料)

【必要なもの】
 高齢者インフルエンザ予防接種予診票、接種券
 (10月上旬ごろ送付します)

救急当番病院

曜日	昼間帯【午前8時30分～午後5時30分】	夜間帯【午後5時30分～翌午前8時30分】
月・火	市立大洲病院 (西大洲) ☎24-2151	
水	加戸病院 (内子町) ☎44-5500	
木	大洲記念病院 (徳森) ☎25-2022	市立八幡浜総合病院 (八幡浜市) ☎0894(22)3211
金・土	大洲中央病院 (東大洲) ☎24-4551	
日	大洲中央病院 (東大洲) ☎24-4551(～午後6時)	市立八幡浜総合病院 (八幡浜市) ☎0894(22)3211

曜日によって救急当番病院は変わります。昼間・夜間の救急などのご相談は、その日の救急当番病院にご連絡ください。

大洲喜多休日夜間急患センター

【場所】	大洲市東大洲
【電話】	0893 (23) 1156
【診療科目】	内科
【診療時間】	平日・土曜 午後8時～午後11時 日曜・祝日 午前9時～午後6時 日曜(夜間) 午後8時～午後11時

※休日や夜間に急に具合が悪くなった人の診察を行います。一般の夜間診療所ではありません。

各種相談ガイド

(曜日指定の相談は、祝日・年末年始を除きます)

▽無料法律相談 ※要電話予約

時 10月17日(木) 午後2時～4時30分
場 大洲商工会館
問 大洲商工会議所 ☎24-4111

▽年金出張相談 ※要電話予約

時 10月3日(木)・17日(木)
午前10時～午後3時30分
場 総合福祉センター
問 松山西年金事務所 ☎089-925-5105

▽行政相談 (総務省)

大洲地域
時 10月21日(月) 午前9時～正午
場 市役所3階第2会議室
問 総務課行政係 ☎24-1724

長浜地域
時 10月25日(金) 午後1時～4時
場 長浜体育館1階会議室
問 長浜支所 ☎52-1111

肱川地域
時 10月7日(月) 午後1時30分～4時30分
場 肱川公民館3階和室
問 肱川支所 ☎34-2320

河辺地域
時 10月10日(木) 午前10時～正午
場 河辺老人福祉センター
問 河辺支所 ☎39-2112

▽不動産無料相談

時 10月15日(火) 午前10時～午後4時
場 宅建協会大洲地区連絡協議会
問 ビアスプランニング(株) ☎25-1747

▽人権相談

大洲地域
時 10月15日(火) 午前10時～正午
場 久米公民館
時 10月18日(金) 午前10時～正午
場 人権啓発課(別館3階)
問 急ぐときは法務局大洲支局 ☎0570-003-110
人権啓発課 ☎24-1746

▽子育て相談

家庭児童相談
時 月～金 午前8時30分～午後5時15分
場 子育て支援課
問 ☎24-5718

家庭教育・子育て相談
時 月・火・木・金曜日の午前9時～午後4時
場 大洲子育てサポートそよ風(喜多小学校内)
問 ☎24-4580

▽おおずふれあいスクール相談 【不登校・ひきこもりなど】

時 月～金 午前8時30分～午後5時15分
場 国立大洲青少年交流の家(自然環境館3階)
問 ☎24-1414

▽青少年相談

時 月～金 午前8時30分～午後5時15分
場 青少年センター(教育委員会内)
問 ☎24-7830

▽心配ごと相談

大洲地域
時 [一般相談] 毎週月・水曜日
[法律相談]
弁護士 ※要電話予約
毎月第1・3火曜日
司法書士など
毎月第2・4・5火曜日・毎週木曜日
[介護相談] 毎週金曜日
午前10時～正午・午後1時～4時
※法律相談(弁護士)は午前10時～正午
場 総合福祉センター
問 社会福祉協議会窓口 ☎23-0313
(相談室直通) ☎23-5629

長浜地域
時 10月25日(金) 午後1時～4時
場 長浜体育館1階会議室
問 社会福祉協議会長浜支所 ☎52-1194

肱川地域
時 10月7日(月) 午後1時30分～4時30分
場 肱川公民館3階和室
問 社会福祉協議会肱川支所 ☎34-2312

河辺地域
時 10月10日(木) 午前9時～正午
場 河辺老人福祉センター
問 社会福祉協議会河辺支所 ☎39-2510

▽物忘れ相談 ※要電話予約

時 10月23日(水) 午後1時30分～2時30分
場 総合福祉センター1階応接室
問 地域包括支援センター(高齢福祉課内) ☎24-1714

一般歯科・矯正歯科・小児歯科

ハロー歯科クリニック



診療時間	月	火	水	木	金	土日	祝
午前 10:00～13:00	●	▲	●	休診	●	●	休診
午後 14:30～20:00	●	▲	●	休診	●	18:00	休診

土・日も診察しております。

火曜日は訪問診療のため、一般外来は休診

大洲市東大洲1649-1 ☎0893-25-1184

人生のリスタートをサポートします!

村上勝也法律事務所

弁護士 村上勝也 (愛媛弁護士会所属)

借金、夫婦・男女問題、交通事故、相続、成年後見などご相談ください。

相談料は(1時間ごと)

個人的なご相談は **5000円(税別)** 事業者のご相談は **1万円(税別)**

一定の資力以下の方には無料法律相談もあります。また弁護士費用の分割払い制度もあります。

まずはお気軽にお電話ください! ☎0893-57-6266

そして詳細はウェブサイトへ! <http://www.murakami-law.net>

大洲市中村231 愛媛舗道ビル2階1号
大洲大洲駅から歩いて1分・徒歩2分

LINE@始めました



おおずの元気

がんばるひと



肱北公民館 川柳教室
講師 宮元 漱^{きよし}さん



肱北公民館川柳教室は、川柳を通して豊かな人間性を培う目的で開設されました。現在15人で活動していて、毎月第2・第4木曜日に肱北公民館で教室を開催しています。

教室の開催前に会員は、前回の教室で発表された漢字一文字を入れた川柳を、あらかじめ1人2句作っておきます(宿題)。当日、作ってきた川柳を短冊に書いて提出し、作者を伏せた状態で一覧表にまとめます。その後、一覧表を全員に配り、各自が気に入った句に丸を付けて集計します。最後に、丸の少ない句から順に、作者の意向確認や、句の良い点や直したらよい点について自由に討論します。丸の数が多いと私もうれしいし、少なくともみなさんからアドバイスを受けることができるので勉強になります。川柳は、17音に自分の心情を込める必要があるため、言い回しや表現方法など、参考になる川柳も数多く見受けられます。

また、教室には宿題とは別に、当日発表される題で川柳を即興で作る「席題」があります。その時のみなさんの表情は、真剣そのものであり、国語辞典や電子辞書も登場します。

肱北公民館川柳教室では、和やかな雰囲気大切に、切磋琢磨しながら川柳作りに励んでいます。川柳に興味のある人、川柳が好きな人は、ぜひご参加ください。

編集後記

スーパーコンピューター「京」(1秒間に1兆の1万倍回の計算ができる)が、7年の歴史を終えました。後継の「富岳」(1秒間に40京回の計算ができる見込み)は、これまで以上に、医療、防災などあらゆる分野での活躍を期待しています。

2年ぶりに開催された大洲川まつり花火大会には、カメラマンが数多く集まっていた。私も、両日にわたって花火を撮影しましたが、なかなか狙った通りにはいきませんでした。カメラは奥が深いといわれていますが、改めて痛感しました。もつと技を磨いて、オンラインワンの写真を残したいです。

大洲市防災行政無線 テレホンサービス

携帯・PHS OK 通話料無料
0120-00-8863

8件分の放送を電話で聞くことができます。

南予地域で働く皆さんの味方です。
なんでも労働相談ダイヤル・無料

0120-154-052
http://www.rengo-ehime.jp/

相談: rengo-ehime-nanyo@coral.plala.or.jp

労働問題等でお困りの方は連合愛媛まで
連合愛媛南予地域協議会

宇和島市中央町2丁目4番10号
TEL 0895-28-6679
FAX 0895-28-6689

マルオ 焼肉 餃子
宇和島労働会館 2階
南予文化会館 審判 万葉室
牛乳すとりーと

古新聞・古雑誌・ダンボール・アルミ缶・スチール缶

1kg 2ポイント

ポイントを貯めて
500ポイントで
500円分の
商品券と交換

CCC

0893-25-3329

(有)クリーンセンター 大洲市菅田町菅田甲3051-1

ユーズドショップ亀田

金・プラチナ高価買取 ブランド品販売

商品券・金券も高価買取 質預りも

亀田質店

【営業時間】 9:00~20:00 【定休日】 水曜日

大洲店 24-5700

バイパス大洲南出入口(北只交差点)より旧56号線へ150m